



# Suito times



Vol.18 秋号

駒ヶ岳千畳敷カール



## 日本アルプスに 感動〜の旅へ行ってきました

先日 母と2人旅に出かけました♪  
日本アルプスの絶景を見たい!と思い、  
北アルプス上高地・中央アルプス千畳敷カールへ。  
そして 国宝の松本城へも立ち寄りました。

乗鞍山頂(畳平)



松本城



楽しみにしていた日本アルプスが本当にすばらしく、  
アルプスの少女ハイジにでもなったような  
ヤッホ〜と叫びたくなるような(笑)気分  
になりました!!



標高2702mの  
バス停です



1日目の下呂温泉(岐阜県)、  
2日目は美ヶ原温泉(長野県)  
のお宿に泊まり美しい星空の下ゆったりと  
いいお湯を満喫できました♪自然の恵みに感謝感謝です!!

上高地



春夏秋冬どの季節もそれぞれの魅力たっぷりの日本アルプス。  
また違う季節に訪れてみたいと思います♪

旅をするのにいい季節ですね♪



## 伽藍源泉限定! 水の日無料キャンペーン

毎月、第3水曜日に30L無料キャンペーンをおこなっています♪  
＜今後の日程＞

日にち: 10月18日(水)・11月15日(水)・12月20日(水)

時間: 12:00~17:00



容器ご持参の上、ぜひお越しください

## Blog ~ちょこっとご紹介



糸島クラフトフェスに  
行ってきました。  
糸島にあるお店がたくさん  
集結してましたよ。  
詳しくは、ブログを  
ご覧くださいね♪



☺アドレス☺ <http://srnetwork.co.jp/index.php>



# ミキティの旅日記

山口県の長門方面へ。一泊二日の家族旅行☆  
香月泰男美術館→金子みすゞ記念館→アフリカサファリへ



## 香月泰男美術館

山口県長門市三隅中湯免226番地  
◆TEL 0837-43-2500  
◆休館日 火曜・年末年始・展示替え期間  
◆開館時間 午前9時～午後5時  
◆入館料 一般500円 小中高生200円

今回の旅で初めて画家・香月泰男さんを知りました。  
ダークな色合いの中に主役の対象が鮮やかに表現されていて、  
かっこよくオシャレなんです！（稚拙な表現ですみません）  
ポストカードを沢山買いました♪

シベリヤ抑留時を表現した代表作「シベリヤ・シリーズ」全57点は、  
山口美術館に所蔵されていますが、丁度一部里帰りで5点みるこ  
うができました。本物を間近でみると迫力が違いますね。  
戦時中は、個性が存在しなくなる…人が人でなくなる恐ろしさを表現  
されており、衝撃を受けました。過酷な抑留時代にも絵具箱を肌身離さ  
ず持ち続けた香月さん。戦争の非情さ、平和な日常のありがたさを知る  
きっかけとしても、ぜひ多くの方に観て頂きたい、他の作品も観てみ  
たいと思いました。

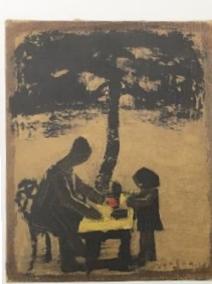


～ちょっと一休み～  
仙崎は漁師町。  
お昼はおいしい海鮮  
料理などがで  
しょうか？  
記念館の方に聞くと  
おススメのお店教え  
てくれました！

昔のお風呂は  
お金みたい？



長門市内の4館共通入館券が、一般700円で販売されています。  
(金子みすゞ記念館・香月泰男美術館・くじら資料館・  
村田清風記念館)の有効期限が1ヶ月のお得な券です。  
全てまわりたかった！！



2歳の頃はこの絵をみて  
「いただきます」と言っていました。 シベリヤシリーズのひとつ。

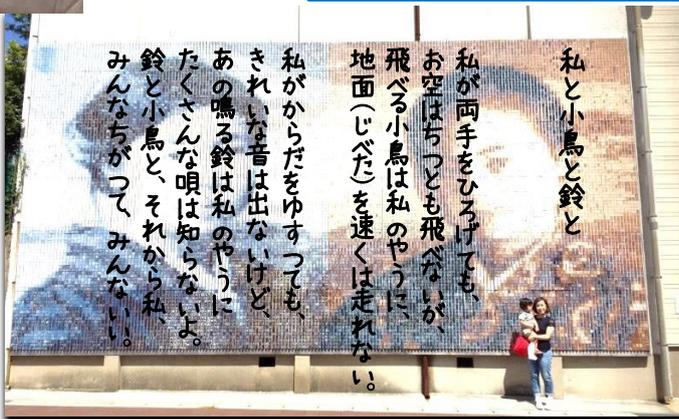
## 香月泰男が「キヤオ」（1911年～1974年）

山口出身。東京美術学校卒業後、美術教師となるも1943年に召集。満州の  
ハイラル市に配属。終戦後ソ連軍にシベリヤ抑留され1947年に帰国。  
帰国後は生涯故郷山口を離れることなく「ここがく私の地球だ」と  
言って人間愛と平和をテーマに創作活動を続けました。

## 金子みすゞ記念館

山口県長門市仙崎1308番地  
◆TEL 0837-26-5155  
◆休館日 12/29～1/1  
◆開館時間 午前9時～午後5時  
◆入館料 一般350円 小中高生150円

金子みすゞの実家跡に幼少期過ごした  
書店「金子文英堂」を再現しており、  
そこが入口になります。その奥に本館が  
あり、みすゞの生涯、作品が紹介されて  
います。



「遊ばう」っていふと、  
「遊ばう」っていふ。  
「馬鹿」っていふと  
「馬鹿」っていふ。  
「もう遊ばない」っていふと  
「遊ばない」っていふ。  
さみしくなって  
「ごめんね」っていふと  
「ごめんね」っていふ。

おまけ アフリカサファリは子供に大人気！！

私はお馬さんに乗ったよ～！  
すごいでしょ！！



世界中で愛される詩人、金子みすゞさんですが、最期は自ら命を絶っています。  
その最期を選んだ理由を知るにつけて、とても切なくたまらない気持ちになり、  
年譜の最後を見る頃には、目頭が熱くなりました。昔に比べると、女性も生きや  
すい世の中になったと思う反面、物質的に豊かになったものの、心は豊かに  
なったのだろうか…心に病を抱えている人が増えている気がしてなりません。  
みすゞさんの素朴でシンプルでやさしい詩を心の栄養にして、自然や人間をみ  
つめなおしたいものです。

詩はその意味を読み解くのが難しい面があり、苦手な方も多いと思いますが、  
暗誦（覚えて口に出してとなえること）して楽しむのもおすすめです。  
より言葉のリズムや響きを感じられて心に残ります。

